

土壤汚染対策法に基づく「形質変更時要届出区域」の指定

1. 区域指定の概要	
指定する区域（地番）	中央区楠町7丁目5番1の一部
指定の区分	<input type="checkbox"/> 要措置区域 <input checked="" type="checkbox"/> 形質変更時要届出区域
指定の区分の理由	健康被害を生じるおそれがないため「要措置区域」ではなく、法第11条第1項で規定されている「形質変更時要届出区域」に指定
指定年月日	令和3年10月20日
特定有害物質の種類	鉛及びその化合物、ふっ素及びその化合物
2. 土壤汚染状況調査結果の概要	
調査の契機	土壤汚染対策法 <input type="checkbox"/> 第3条 <input checked="" type="checkbox"/> 第4条第2項 <input type="checkbox"/> 第14条 <input type="checkbox"/> その他（第 条）
試料採取等対象物質	地歴調査で使用等が確認された、特定有害物質23項目 （第一種特定有害物質：全項目、第二種特定有害物質：全項目、第三種特定有害物質：チウラム・PCB）
土地の地歴調査結果	・当初より病院・研究機関として利用 ・研究使用薬品等に上記の特定有害物質が含まれていた。
土壤の測定結果	・鉛及びその化合物 溶出量最大 0.02 mg/L（指定基準値 0.01mg/L） ・ふっ素及びその化合物 溶出量最大 1.0 mg/L（指定基準値 0.8mg/L）
基準超過が確認された土地の面積	603.82 平方メートル
土壤汚染の原因	事業活動によるものと思われる。
3. 周辺環境への影響	
地下水飲用	<input type="checkbox"/> 健康影響のおそれがある（理由：周辺に地下水飲用井戸がある） <input checked="" type="checkbox"/> 健康影響のおそれはない（理由：周辺に地下水飲用井戸がない）
土壤の直接摂取 （※含有量は基準適合している）	<input type="checkbox"/> 健康影響のおそれがある（理由：土壤を直接摂取するおそれがある） <input checked="" type="checkbox"/> 健康影響のおそれはない（理由：土壤を直接摂取するおそれはない）
4. 今後の対応	
土地の形質変更が行われる際には、周辺環境への影響が生じないように土壤汚染対策法に基づき適正に措置するよう指導する	